



飯能ロータリークラブ会報

飯能河原遊歩道 The promenade along the Hannoriver ※この写真は車乗入れ禁止前のものです。

© photo by Isao Yoshida

“ 奉仕を通じて平和を ”

RI会長
田中作次
2570地区ガバナー
鈴木秀憲

重点課題は奉仕の追求

第2540例会 2013.4.24

— 雑誌 月 間 —

天候 雨 (NO. 49-43)

会長 安藤泰雄 幹事 島田秀和

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 増島君、間邊君

例会場: マロウドイン飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8

☎(042)974-4000

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 安藤会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・ビジター(入間RC) 平岡達也様
- ・米山記念奨学生 マイ・ツンリン君(ベトナム)
- ・卓話 的場正晃様

【会長報告】

21日、地区大会、大勢参加頂き御礼申し上げます。18日、日高RC、高林翁銅像除幕式に幹事と出席、飯能クラブ宛に感謝状を頂戴しました。

20日、熊谷でRI会長代理の晩餐会には私と幹事、半田地区委員で出席致しました。

嬉しい事に地区大会で橋本茂会員が特別賞受賞。入会以来34年以上100%出席、且つ熱心に奉仕活動をされている事は地区ロータリアンの見本で、地区大会開催にあたり敬意と感謝の意を表しますとの事でガバナーより頂きました。(拍手)

マイ君のカウンセラーは引き続き市川(洋)委員長にお願いします。奨学金を贈呈します。(拍手)

◎マイ・ツンリン君ご挨拶

駿河台大学経営学科4年です。日本に来て6年目。日本語は完全に分かるという保証は無いのですが大体は分かります。日本に来てずっと自分の力で生活していますから、1円をもらうのにどんな苦勞をしているかよく分かっています。奨学金を無駄に使う事は絶対にしません。アルバイトの量を少なくし学校の勉強だけでなく課外活動や国際交流、クラブ、地区の活動に熱心に参加したい。立派な方ばかりの皆様の話をよく聴き自分の視野や知識を広げたい。よろしくお願ひ致します。

【幹事報告】

- ・5/8第12回役員会11時半~
- ・地区大会欠席の方、資料をお持ち帰り下さい。

◎例会変更のお知らせ

◇所沢中央RC

- ・5/27(月) 振替休会(5/17歌舞伎座)

◇入間RC

- ・5/30(木) 夜間例会(場所未定)

◇入間南RC

- ・5/14(火) 会場変更 産業文化センター

- ・6/4(火) 会場変更 中央公民館

- ・6/25(火) 新旧慰労会 魚いち18時半

◎2012-13年度第2570地区第3グループ

ガバナー補佐 平岡達也様ご挨拶

地区大会、大勢のご参加有難うございました。橋本会員、特別表彰おめでとうございました。IMでも飯能にはご支援頂き、当初の目的が達成出来ました。ますますのご発展をご祈念申し上げます。

◎橋本茂パスト会長ご挨拶

特別賞、有難うございました。14日には卒寿のゴルフ&パーティにご参加有難うございました。田辺、矢島(巖)、馬場会員の企画で立派な会に育て上げて頂きました。体に注意しながら、これからもご迷惑をかけないよう頑張っていきたい。よろしくご指導頂きますようお願い申し上げます。

【委員会報告】

◎環境保全委員会

杉田君

26日ツーデーマーチは団体で申込み。1人でも多くの方のご参加をお願いします。

◎雑誌委員会

市川(昭)君

「友」4月号紹介(日程上3月号は紹介出来ず)。横組

P 5、世界30地域の雑誌が掲載。「友」活用のポイント等。P 12「ポリオ作戦」多くの人の足と生活を取り戻すためナイジェリアへ。P 20 田中RI 会長はイリノイ州在住。日本での活動を紹介。P 22 国立RCの石巻支援。縦組P 2宗教学者・山折氏「日本人のこころと復興」仏教が如何に溶け込んでいるか。P 7「この人、この仕事」北林氏(能代RC)の水耕栽培。

【出席報告】無断欠席なし 川口出席委員
地区大会、多くのご参加有難うございました。バス出発時間も正確で帰りもスムーズ。懇親会にも沢山出席頂きました。

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
54名	6名	47名	87.04%	90.74%

【M U】

4/8 (熊本南) 山岸君
4/20 (地区) 安藤君、半田君、山岸君
4/23 (日高) 中里(忠)君、吉田(行)君
4/24 (3G) 山岸君、吉田(武)君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・平岡ガバナー補佐ようこそ。本日はよろしくお願ひ致します。 細田(伴)君、吉島君、間邊君
 - ・地区大会、皆様大変有難うございました。
安藤君、吉田(武)君、山川君、島田君、小川君
 - ・私の卒寿を迎えるにあたり、皆様にお祝ひして戴き大変有難うございました。今後共、健康に留意して頑張りますので宜敷く御指導をお願い申し上げます。 橋本君
 - ・橋本様、卒寿記念コンペでは大変お世話になりました。 中山君
 - ・入会記念日 土屋(良)君
 - ・早退 吉島君、土屋(良)君、神田(敬)君、吉田(行)君、吉澤君
- 本日計27,000円、累計額1,054,621円。

◎8日例会当番は前島、森会員です。

【卓 話】

講師紹介 大崎親睦活動委員
PHP研究所との出会いとは10年前、「経営道」という研修講座に私が参加、幹部社員も受講しました。8年前に無事ゴルフ場が民事再生出来た一因だと思っています。最近ではスーパーキャス(キャディ)研修をお願いしました。今日は研修の最高責任者に京都より駆けつけて頂きました。

松下幸之助に学ぶ人材育成のコツ

PHP研究所 研修事業部長 的場正晃様

松下幸之助は平成元年4月27日に亡くなり、没後24年。欧米的なものの見方・考え方から日本的なものの考え方、生き方、経営の仕方へという価値観の転換期に、幸之助がやってきた事をもう一度勉強してみようじゃないかという事で注目を浴びているように感じる。一代で巨大な企業グループを築き上げた偉大な実績。しかし「自分がやってきたのではない。従業員が一生懸命やってくれたから」「僕がいつも考えてきた事は殆んど自分では何も出来ない。何も出来ない男や。手紙でも何でもよう書かん。全部人にやってもらう。僕の成功が仮にあるとするならば結局皆の発意で僕を盛り立ててくれたからや」と、自分の手腕によるものではないという言い方を終生貫いた。

結局、リーダーである幸之助を支え、夢を実現しようと従業員が力を合わせていったという風土と、人を育ててきた事が、偉大な業績の基盤にあったのではないのか。

彼はどうやって人を育ててきたのか。



●意味を与える。目の前の仕事を単に「やれ」というのではなく、背景に何かがあるか、世の中のためにどう役に立つかにこだわった。JALを再生させた稲盛氏も、幹部一人一人と膝を突き合わせ「何のために」を徹底して議論し、一人、二人と本当の意味が分かった時、薄皮を剥くように再生出来ていったとおっしゃっていた。

●凡事徹底・靦面注意。挨拶等が出来ていない時に面と向かって厳しく叱った。

●気付かせる教育に徹した。米国のハーマン・カーン氏が訪問する1週間程前の朝、幸之助は秘書の一人に「どんな人か知ってるか」とたずねる。秘書は「21世紀は日本の時代だ」と言っている米国の物理学者です」と答える。翌日も同じ質問。3日目も同じ。秘書は「おかしい」と思いつつ同じ答えを返す。ふと「3回も同じ質問を繰り返すというのは何か違う事を自分に求めているのでは」と気付き、書店で著書を買って、600頁を徹夜で読んでレポートにまとめ、それを読み上げて録音。翌朝、幸之助に「内容はテープに吹き込みましたからお時間のある時に聴いてください」とレポートを渡した。翌日、幸之助は秘書を捉まえると目をじっと見ながら「あんた、いい声しとるな」と言ったのだそうです。秘書はその時、「この人に一生尽していこう」と感じたそうです。

●部下に考え抜かせる。昭和初期、国産アイロンが未だ無かった頃、知識の無い若手を抜擢。「君なら出来る」と極めて高い要求をして、わずか3か月で開発、商品化した。

●厳しさこそが人を育てる。「明日を担う青少年を名刀に仕上げるには打つべき時に打たねばいけぬ。愛情のムチが必要なのである」。それが「マフハラ」と受け止められるか、愛情に裏打ちされた有難い指導だと受け止められるかは紙一重。要は両者の間に信頼関係があるかどうか。

●自主性を引き出す。「細々と指示する事に終始しては部下は安易になる。大事な事は自分でいろいろ考え発想し自ら行っていくという自主性である」。

「どうすれば部下・従業員の人々がより良く働いてくれるのか…従業員の人々に対する経営者の気持ち・心根というのが特に大切な事の一つではないか…小規模の会社、商店の経営者であれば自ら率先垂範…「ああせい、こうせい」と命令しつつ皆を使って大体成果を得る事が出来るでしょう。しかし、これが100人、1000人となればどういう姿は必ずしも好ましくありません。…「こうしてください、ああしてください」というような心持が無ければ…手を合わせて拝むという心根が無ければとても部下を活かしつつより良く働いてもらう事は出来ない…そのような心根を持っているならば同じ言動であってもその言動の響きは違ったものになりますから部下の人々はその響きを汲み取って多少無理と思われるような命令であってもそれぞれに得心して働いてもらう事が出来るのではないかと思います」。

(操業60周年記念式典)の1コマ、2分間の映像を鑑賞)

長い叱責後の彼の姿に感動し涙をこぼす人も。「親父のため頑張っていこう」と一丸となった。従業員に対する感謝、心のあり方が滲み出て部下に伝わる。「形やテクニックではなく心のあり方である」と幸之助は生涯言っていた。お互いの信頼関係が非常に重要だと日々感じています。

4/21日 地区大会

於
クレアこうのす

全員登録による出席
現地出席者
31名



橋本 茂会員が地区大会で“特別賞”授賞

※次週の例会案内は省略。